

604

14

604-14



1200501531231

社 財產及會計 関スル法令
(院報特別号) 大改国学院

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



昭和五年一月(第十五輯)

神社ノ財産及會計ニ關スル法令
(院報特別號)

法財
人團
大
阪
國
學
院

604-14

院報(特別號)目次

神社財産ニ關スル件(明治四十一年法律第二十三號)……………一

神社財産ノ登録ニ關スル件(明治四十一年勅令第七十七號)……………二

神社ノ財産登録及管理並會計ニ關スル件(明治四十一年七月內務省令第十二號)……………四

神社ノ財産登録管理及會計ニ關スル細則(明治四十一年九月大阪府令第一百十二號)……………九

神社ノ收入支出追加豫算記載例……………一五

神社ノ收入支出^{追加}更正豫算記載例……………四八

緒言



府下神社ニ於ケル會計事務ノ整善ヲ期シ執務者ノ利便ニ供スベク今般神社會計ニ關スル府令改正ヲ機トシ關係法規ヲ輯録シ併セテ記載例ヲ掲ゲ以テ神社財務取扱者ノ指針ト爲セリ神職各位幸ニ本書刊行ノ趣意ヲ諒セラレ其ノ実績ノ向上ニ努メラレンコトヲ



昭和五年一月

凡例

- 一、本書ハ神社ノ財産、登録、管理及會計ニ關スル法律、勅令、省令、府令ヲ輯録ス
- 一、本書ニ輯録スルモノノ内收入支出豫算様式ハ特ニ記載例ヲ示シ豫算編成上ノ參考ニ資セリ

神社財産ニ關スル件

明治四十一年三月二十三日
法律第二十號

第一條 本法ニ於テ神社ト稱スルハ官國幣社、府縣社以下ノ神社ヲ謂ヒ財産ト稱スルハ神社ノ不動産及寶物ニシテ登録ヲ受ケタルモノヲ謂フ

第二條 地方長官ノ許可ヲ受ケスシテ神社財産ヲ擔保ニ供シ又ハ處分シタルトキハ之ヲ無効トス神社ノ負債ニ付亦同シ

第三條 神社財産ヲ處分スル場合ニ於テ其ノ神社ノ神職、氏子總代及崇敬者總代ハ之ヲ取得スルコトヲ得ス

第四條 神社財産タル境内地、社殿其ノ他境内地ニ在ル工作物及寶物ハ之ヲ差押フルコトヲ得ス

第五條 神社ノ不動産及寶物ハ地方廳ニ於テ保管スル臺帳ニ登録ヲ受クヘシ

登録ニ關スル事項及登録ト不動産登記トノ關係ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
(明治四十一年七月勅令第百七十六號)
號ヲ以テ同年十月一日ヨリ施行

本法ハ別格官幣社靖國神社ニ之ヲ適用セス

神社財産ノ登録ニ關スル件

明治四十一年七月二十日
勅令第百七十七號

第一條 神社財産ノ登録ハ神社所在地ノ地方廳ニ於テ之ヲ爲ス

第二條 神社財産ヲ登録スル臺帳ハ神社財産登録臺帳ト稱シ不動産登録臺帳及寶物登録臺帳ノ二種トス
神社財産登録臺帳ニ登録スヘキ事項ハ左ノ如シ

- 一 土地ハ其ノ所在ノ郡、市、區、町村、字、土地ノ番號、地目、段別又ハ坪數、境内地境外地ノ區別
- 二 社殿及工作物ハ其ノ所在ノ郡、市、區、町村、字、土地ノ番號地目、段別又ハ坪數、社殿其ノ他工作物ノ種類、若名稱又ハ番號アルトキハ其ノ名稱又ハ番號、構造、建坪又ハ間數、境内地ニ在ルモノト境外地ニ在ルモノトノ區別
- 三 寶物ハ名稱、員數、品質、形狀又ハ寸尺、若作者又ハ傳來明カナルトキハ其ノ作者又ハ傳來
- 四 登録ノ年月日、番號

第三條 神社ハ不動産又ハ寶物ヲ取得シタルトキハ三十日以内ニ登録ヲ申請スヘシ但シ土地及境外地ニ在ル建物ニ付テハ申請前登記ヲ經ルコトヲ要ス

前項但書ニ依ル登記ノ爲該期間内ニ申請ヲ爲スコトヲ得サル場合ニ於テハ登記ノ了リタルトキヨリ十五日以内ニ登録ヲ申請スヘシ

登録事項ニ變更ヲ生シタルトキ亦前二項ニ同シ

第四條 登記ヲ經タル不動産ノ登録ヲ爲シタルトキハ地方廳ハ遲滞ナク神社財産ノ登記ヲ登記所ニ囑託スヘシ

第五條 神社ハ神社財産ヲ處分シタルトキ若ハ其ノ滅失シタルトキ又ハ寶物ニシテ其ノ資格ヲ失ヒタルトキハ七日以内ニ登録ノ抹消ヲ申請スヘシ

第六條 登記所ニ於テ裁判所ノ囑託ニ依リ神社財産ノ登記アル不動産ニ付民事訴訟法第七百條第一項第一號又ハ競賣法第三十三條第一項ノ登記ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク神社所在地ノ地方廳ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ
地方廳ニ於テ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ不動産ノ登録ヲ抹消スヘシ

第七條 登記ヲ經タル不動産ノ登録ヲ抹消シタルトキハ地方廳ハ遲滞ナク神社財産ノ登記ノ抹消ヲ登記所ニ囑託スヘシ

附 則

本令ハ明治四十一年法律第二十三號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス（明治四十一年十月一日ヨリ施行）

神社ハ本令施行ノ際現ニ所有スル不動産及寶物ニ付本令施行ノ日ヨリ三十日以内ニ第三條ノ手續ヲ爲スヘシ

神社ノ財産登録及管理並會計ニ關スル件

明治四十一年七月二十日
内務省令第十二號

沿革、明治四十二年四月内務省令第一四號、大正元年一月第八號、三年一二月第二八號、七年六月第一二號、一五年六月第三二號改正

第一章 登 録

第一條 地方廳ニ於テ保管スル神社財産登録臺帳ハ別記様式ニ依リ調製スヘシ
第二條 神社ニ於テ登記ヲ經タル不動産ノ登録ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ登記簿ノ謄本又ハ抄本ヲ添附スヘシ

第二章 管 理

第三條 神社ハ不動産、寶物其ノ他貴重ノ書畫什器類ハ之ヲ臺帳ニ登載シ其ノ増減變更アリタルトキハ加除訂正スヘシ
不動産及寶物ヲ登載スル臺帳ハ神社財産登録臺帳ノ様式ニ準シ調製スヘシ
第四條 寶物及貴重品ハ其ノ容器又ハ適當ナル箇所ニ番號票ヲ附シ臺帳ニ其ノ合番號ヲ記入スヘシ
第五條 左ニ掲クル事項ニ付テハ地方長官ノ許可ヲ受クルヲ要ス
一 不動産、寶物其ノ他貴重品ヲ買入ル、コト
一 負擔附ノ寄附ヲ受クルコト
一 寶物其ノ他貴重品ヲ神社外ニ持出スコト
第六條 用途指定ノ寄附金品ハ其ノ用途以外ニ使用又ハ處分スルコトヲ得ス

第三章 會 計

第七條 會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第八條 神社ハ毎會計年度收入支出豫算ヲ定メ年度開始ノ一月前迄ニ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ但シ北海道廳支廳並ニ府縣支廳ノ管内及市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ北海道廳支廳長、府縣支廳長又ハ市長東京市、京都市、大ノ認可ヲ受クルモノトス

豫算ノ追加更正ヲ爲サムトスルトキハ其ノ都度認可ヲ受クヘシ

第九條 收入支出ハ神職ノ職名ヲ以テ之ヲ執行スヘシ

第十條 收入支出ハ帳簿ニ記入シ記入毎ニ神職捺印ヲ捺スヘシ

第十一條 支拂ハ正當ナル債主若ハ其ノ代理人ノ受取證書アルニ非レハ之ヲ行フコトヲ得ス

第十二條 神社ハ毎會計年度收入支出決算書並ニ資金明細書ヲ調製シ翌年度五月三十一日迄ニ地方長官ニ報告スヘシ但シ北海道廳支廳並ニ府縣支廳ノ管内及市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ北海道廳支廳長、府縣支廳長又ハ市長東京市、京都市、大阪市ニ在リテハ區長

第十三條 毎年度社入金ノ百分ノ五以上ハ基本財産トシテ積立ツヘシ

第十四條 基本財産ハ其ノ神社維持ノ爲已ムヲ得サル場合ニ於テ地方長官ノ認可ヲ受クルニ非レハ之ヲ費消スルコトヲ得ス

第十五條 基本財産ヨリ生スル收入ハ經費ニ充用スルコトヲ得

第十六條 基本財産ハ國債登錄、公債證書其ノ他ノ確實ナル有價證券ト爲スカ又ハ中央金庫(本支金庫)郵便官署、日本銀行ニ預入ルヘシ

特別ノ事情アルトキハ地方長官ノ認可ヲ得テ土地ヲ買入又ハ前項以外ノ銀行ニ預入若ハ其ノ他ノ管理方法ニ依ルコト

第二章 管理

第五條 神社ノ建物ハ神事以外ノ目的ニ使用スルコトヲ得ス

第六條 建設物ノ位置變更又ハ新築、再築、増築、改築、若クハ修繕等ヲ爲サムトスルトキハ左ノ事項ヲ具シ知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下神社ノ特別保護建造物及式内社並明治三十年六月法律第四十九號古社寺保存法ニ依リ修繕スルモノヲ除クノ外ノ建設物ノ修繕ハ市長(大阪市ニ在リテハ區長)ノ許可ヲ受クヘシ

一 建設物ノ名稱及桁梁間數

二 工事ヲ要スル理由及財源

三 工事設計書及平面圖、正面圖、斷面圖、側面圖並工費明細書

四 境内平面圖(境内建物ノ配置並施工建設物ノ位置ヲ知り得ヘキ圖面)

五 起工及竣工豫定年月日

第七條 建設物ヲ撤却セムトスルトキハ其ノ理由及建設物ノ名稱並撤却物件處分ノ方法ヲ具シ知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ風水火其ノ他變災ノ爲メ建設物倒壊又ハ亡失シタルトキハ被害ノ程度及狀況ヲ具シ其ノ旨知事ニ速報スヘシ

第八條 境外ノ土地建物ヲ賃貸スルトキハ使用人ヨリ相當ノ保證金又ハ損害賠償ノ資方アル二名以上ノ保證人ヲ徵スヘシ但公共團體ニ使用セシムルトキハ此限ニ非ス

第九條 境外地ノ林木ヲ伐採賣却セントスルトキハ其所在地段別及事由並伐採數量豫定價格等ヲ記シ知事ノ許可ヲ受クヘシ

第十條 管理者交迭シタルトキハ十四日以内ニ社務ト共ニ財産ノ引繼ヲ爲スヘシ

引繼ニハ氏子總代又ハ崇敬者總代立會スヘシ

第十一條 社務及財産ノ引繼ヲ了シタルトキハ目錄ヲ調製シ當事者及立會者署名捺印シテ之ヲ保存スヘシ

前項ノ目錄ハ十日以内ニ謄本ヲ作り知事ニ届出ツヘシ但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下神社ニ在リテハ市長ニ之ヲ届出ツヘシ

第三章 會計

第十二條 收入支出豫算ハ別記第二號様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第十三條 各年度ニ於テ決定シタル收入ヲ以テ他ノ年度ニ屬スベキ支出ニ充ツルコトヲ得ズ

第十四條 收入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 納期ヲ定メタル收入ハ其ノ納期末日ノ屬スル年度

二 隨時ノ收入ハ領收ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但シ補助金、寄附金ニシテ其ノ收入ヲ豫算シタル年度ノ出納閉鎖前ニ領收シタルモノハ其ノ豫算ノ屬スル年度

第十五條 支出ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 俸給、手當、旅費其ノ他ノ給與、傭人料ノ類ハ其ノ支給スベキ事實ノ生シタル時ノ屬スル年度但シ別ニ定マリタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

二 通信運搬費、營繕費其ノ他物件ノ購入代價ノ類ハ契約ヲ爲シタル時ノ屬スル年度但シ契約ニ依リ定メタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

三 缺損補填ハ其ノ補填ノ決定ヲ爲シタル日ノ屬スル年度

四 前各號ニ掲グルモノヲ除クノ外ハ總テ支拂命令ヲ發シタル日ノ屬スル年度

第十六條 豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ズ

豫算各項ノ金額ハ知事ノ認可ヲ得テ之ヲ流用スルコトヲ得但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ市長(大阪市ニ在リテハ區長)ノ認可ヲ得テ之ヲ流用スルコトヲ得

第十七條 收入支出豫算ニハ豫算超過ノ支出ニ充ツル爲豫備費ヲ設クルコトヲ得但シ其ノ金額ハ支出合計額ノ百分ノ五以
内トス

第十八條 特別ノ必要アルトキハ知事ノ認可ヲ得テ特別會計ヲ設クルコトヲ得但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ市長(大阪市ニ在リテハ區長)ノ認可ヲ得テ之ヲ設クルコトヲ得

特別會計ニ屬スル收入支出ハ別ニ其ノ豫算ヲ調製スベシ

第十九條 收入支出豫算ハ必要アルトキハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ別ツコトヲ得

第二十條 工事其ノ他ノ事業ニ關シ數年ヲ期シテ其ノ費用ヲ支出スベキモノハ費用ノ總額及其ノ年期間各年度ノ支出額ヲ定メ繼續費ト爲スコトヲ得

前項繼續費ノ年期及支出方法ハ別記第三號様式ニ依リテ之ヲ調製シ知事ノ認可ヲ受クベシ但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ市長(大阪市ニ在リテハ區長)ノ認可ヲ受クベシ

繼續費ノ毎年度支出殘額ハ之ヲ繼續年度ノ終リ迄遞次繰越シ使用スルコトヲ得

第二十一條 收入ノ誤納過納ト爲リタル金額ノ拂戻ハ各之ヲ收入シタル科目ヨリ支拂フベシ
支出ノ誤拂過拂ト爲リタル金額ノ返納ハ各之ヲ支拂ヒタル經費ノ定額ニ戻入スベシ

第二十二條 豫算ハ會計年度經過後ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲スコトヲ得ズ

第二十三條 神社ノ出納ハ翌年度四月三十日ヲ以テ閉鎖ス

第二十四條 出納閉鎖後ノ收入支出ハ之ヲ現年度ノ收入支出ト爲スベシ第二十一條ノ拂戻金、戻入金ノ出納閉鎖後ニ係ルモノ亦同ジ

第二十五條 會計年度經過後ニ至リ收入ヲ以テ支出ニ充ツルニ足ラザルトキハ知事ノ認可ヲ得テ翌年度ノ收入ヲ繰上ゲ之ニ充用スルコトヲ得但シ市ノ區域ニ在ル郷社以下ノ神社ニ在リテハ市長(大阪市ニ在リテハ區長)ノ認可ヲ受クベシ

第二十六條 各年度ニ於テ歲計ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ收入ニ編入スベシ但シ剩餘金ノ全部又ハ一部ヲ基本財産若ハ特別資金ニ編入スル場合ニ於テハ繰越ヲ要セズ之ガ支出ヲ爲スコトヲ得

第二十七條 收入支出決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リテ之ヲ調製シ豫算ニ對スル過不足ノ説明ヲ附スベシ

第二十八條 神社ハ會計事務整理ノ爲左ノ帳簿ヲ備付クベシ

- 一 現金出納簿 (別記第四號様式)
- 二 收入内譯簿 (別記第五號様式)
- 三 支出内譯簿 (別記第六號様式)
- 四 基本財産臺帳 (別記第七號様式)
- 五 特別資金臺帳 (別記第八號様式)
- 六 基本財産 利子(收益)整理簿 (別記第九號様式)
- 七 備品臺帳 (別記第十號様式)

前項ノ外必要ニ應ジ補助簿其ノ他ノ帳簿ヲ設クルコトヲ得

第二十九條 歲計現金ハ出納準備ニ必要ナルモノヲ除クノ外社司又ハ社掌ノ職氏名ヲ以テ郵便官署又ハ確實ナル銀行ニ預入スベシ

第三十條 收入ハ會計事務ヲ取扱フ神職ニ於テ其ノ都度別記第十一號様式ノ收入傳票ヲ調製シ府社郷社ニ在リテハ社司、村社以下ノ神社ニ在リテハ上席社掌ノ命令印ヲ受ケ之ヲ收入スベシ

前項取扱者ハ其ノ日ノ收入額ト收入証憑書トヲ照合シタル後之ヲ豫算科目ノ區分ニ依リ現金出納簿及收入内譯簿ニ記入スベシ

第三十一條 支出ハ會計事務ヲ取扱フ神職ニ於テ當該豫算ノ殘額ヲ調査シ請求書並ニ領收證ノ適否ヲ検査シタル後別記第十二號様式ノ支出傳票ヲ調製シ前條第一項ノ例ニ倣ヒ命令印ヲ受ケ之ヲ支拂フベシ

前項ノ取扱者ハ其ノ日ノ支出額ト支出証憑書トヲ照合シタル後之ヲ豫算科目ノ區分ニ依リ現金出納簿及支出内譯簿ニ登記スベシ

第三十二條 現金出納簿ニ收入支出ノ記入ヲ爲シタルトキハ其ノ都度日計ヲ記入シ且毎月末日累計ヲ朱書シ併セテ社司(社司ヲ置カザル神社ニ在リテハ社掌)ノ査閱ヲ了シタル認印ヲ受クベシ
神社ノ狀況ニ依リ前項ノ日計ハ之ヲ月計ト爲スコトヲ得

第三十三條 記入濟ノ收入及支出傳票ハ各其ノ証憑書ト共ニ逐次編綴シ出納閉鎖後直ニ收入支出決算科目ノ順序ニ區分シ之ニ金額及科目ヲ記載セル表紙ヲ付シタル上其ノ年度分ヲ合綴スベシ

第三十四條 財産ノ購入、賣却、賃貸借並ニ工事請負ノ契約ヲ爲サントスルトキハ競争入札ニ付スベシ但シ左ニ掲グル場

合ニ於テハ指名競争入札又ハ隨意契約ニ依ルコトヲ得

一 豫定價格三百圓ヲ超エザル物件ノ賣買ヲ爲サントスルトキ

二 豫定賃貸借料年額若ハ總額三百圓ヲ超エザル物件ノ賃貸借ヲ爲サントスルトキ

三 豫定價格五百圓ヲ超エザル請負契約ヲ爲サントスルトキ

特別ノ事由アルトキハ知事ノ認可ヲ受ケ前項ノ方法ニ依ラザルコトヲ得

第三十五條 用途指定ノ寄附ニ係ルモノヲ除クノ外收益アル不動産ハ之ヲ基本財産ト爲スベシ

第三十六條 特別ノ目的ノ爲基本財産ノ外特別資金ヲ積立ツルコトヲ得

第三十七條 特別資金ハ其ノ目的以外ニ費消スルコトヲ得ズ但シ已ムヲ得ザル事由アルトキハ此ノ限ニ在ラズ

特別資金ヲ費消シ又ハ其ノ目的ヲ變更セントスルトキハ知事ノ認可ヲ受クベシ

第三十八條 特別資金ヨリ生ズル收入ハ經費ニ充用スルコトヲ得

第三十九條 特別資金ハ公債證書其ノ他確實ナル有價證券ト爲シ又ハ郵便官署若ハ日本銀行ニ預入スベシ

特別ノ事由アルトキハ知事ノ認可ヲ得テ前項以外ノ管理方法ニ依ルコトヲ得

第四十條 基本財産ハ別記第七號様式ニ特別資金ハ別記第八號様式ニ依リ臺帳ヲ調製シ之ヲ整理スベシ

收入支出決算ト共ニ報告スベキ資金明細書ハ別記第十四號様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

附 則

第四十一條 本令ハ昭和五年度分ヨリ之ヲ施行ス

明治四十一年九月大阪府令第百十二號第三章會計ニ關スル規定ハ昭和四年度分限り之ヲ廢止ス

第四十二條 従前ノ規定ニ依リ積立テタル豫備資金ハ之ヲ基本財産若ハ特別資金ニ編入スベシ

第四十三條 従前ノ規定ニ依リ積立テタル特別資金ニシテ其ノ用途ヲ定メザルモノハ之ヲ基本財産ニ編入スベシ

前項ノ規定ニ依リ難キ事由アルトキハ其ノ目的ヲ定メ第三十七條第二項ノ手續ヲ了スベシ

第四十四條 第三十四條ノ規定ハ昭和五年四月一日以後ノ契約ニ係ルモノニ付之ヲ適用ス

第一號登録申請書様式

神社財産登録申請書

官幣大社何々神社又ハ

何郡市區町村大字何社格何々神社

一、登録(變更)スヘキ物件ノ表示

社殿其ノ他工作物、土地、建物、實物等其ノ種類毎ニ名稱ヲ記シ勅令第百七十七號第二條ノ一號乃至三號ノ要件ヲ詳記スルヲ要ス

登録變更申請ニ付テハ現ニ登録セル事項ト變更事項(朱書)ヲ掲記シ照査ニ便ナルヲ要ス

物件ヲ別紙ニ記載スルトキハ「別紙ノ通」ト記入シ置キ申請書ト物件表ト契印シ置クヲ要ス

一 建物配置圖 何 葉

一 登記簿謄本 何 通

右登録相成度明治四十一年法律第二十三號第五條ニ依リ申請候也

右 神 職 印

年 月 日氏子總代又ハ崇敬者總代

三名以上連署

第二號樣式

昭和何年度 何市何町何村 (社格) 何神社收入支出豫算

收入
 一金何圓 收入豫算高
 支出
 一金何圓 經常部豫算高
 一金何圓 臨時部豫算高
 收入支出差引殘金ナシ

科 目	收 入			豫 算 說 明
	本年度豫算額	前年度豫算額	(△印ハ減)	
第一款 神饌幣帛料	四四	四四		
第一項 神饌幣帛料	四四	四四		例 祭二十圓 新年祭十二圓 大阪府ヨリ供進
一 神饌幣帛料	四四	四四		新嘗祭十二圓
第二款 社 入金	五、一四三	四、七一七	四二六	
第一項 寶物其他	一、五〇五	一、四五〇	五五	
一 初神饌及	五〇〇	五五〇	△五〇	神饌料參百圓 初神饌料貳百圓
二 賽 錢	六二〇	六〇〇	二〇	本社 社五百五拾圓 境内社 七拾圓
三 祈 禱 料	二七〇	二〇〇	七〇	祈禱料貳百圓 神樂料五拾圓 献湯料貳拾圓
四 神 籤 料	三〇	三〇		本社(境内社)神籤料
五 神符其他收入	三五	三五		神符料參拾圓 社記(繪葉書)授與代五圓
六 燈 油 料	五〇	三五	一五	燈油料
七 何 々				何々何圓
第二項 境内地收入	九〇	一〇五	△一五	

昭和何年度 何市何町何村 (社格) 何神社收入支出豫算

第三款 用途指定	第一項 用途指定	一 基本財產	二 拜殿改築費	三 鳥居建設費	四 何々
七五〇	七五〇	二五〇	三〇〇	二〇〇	
一五〇	一五〇	一五〇	〇	〇	
六〇〇	六〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	氏子有志者寄附金貳百圓 崇敬者寄附金五拾圓 崇敬者ヨリ拜殿改築費寄附金 氏子總代何名ヨリ寄附金
一、九四〇	一、九四〇	〇	〇	〇	
一、八〇〇	一、八〇〇	〇	〇	〇	
一、八〇〇	一、八〇〇	〇	〇	〇	
一、四〇〇	一、四〇〇	〇	〇	〇	畑二反歩賣却代一坪參圓
一、四〇〇	〇	〇	〇	〇	舊拜殿一棟(十坪)賣却代金一坪ニ付拾四圓
八九	二四七	△一五八			
八九	二四七	△一五八			
八九	二四七	△一五八			
一、七〇〇	〇	一、七〇〇			
一、七〇〇	〇	一、七〇〇			

科 目	本年度豫算額	前年度豫算額	比較増減	豫 算 說 明
第一款 祭典費	三四五	三三〇	一五	
第一項 祭典費	三四五	三三〇	一五	大祭三回一回ニ付廿圓此金六十圓 其他祭典何回此金八十圓 日供參十圓 何々何圓
一 神饌費	一七〇	一七〇	〇	三寶三臺此金拾圓 圓座二枚此金三圓 八ッ脚一脚此金七圓
二 祭器具費	二〇	一〇	一〇	助祭員謝儀延十五人分一人平均二圓
三 助祭員報酬	三〇	三〇	〇	樂人、巫子雇入費延十五人一人平均二圓此金參拾圓
四 備人料	七五	七〇	五	祭典用雇入人夫賃延三十人一人平均一圓五十錢此金四十五圓
五 雜費	五〇	五〇	〇	諸祭典參列者接待費五拾圓 何々何圓
第二款 廳費	三八五九	三七二八	一三一	
第一項 俸給	二、二二〇	二、一六〇	六〇	
合計	九、六六六	五、一五八	四、五〇八	拜殿改築費積立金全額繰入

一 神職俸給	一、三八〇	一、三八〇		社司月額六拾五圓一ヶ年分此金七百八拾圓
二 雇員給	八四〇	七八〇	六〇	社掌一人月額五拾圓一ヶ年分此金六百圓 雇員一人月額四拾圓一ヶ年分此金四百八十圓 巫子一人月額三拾圓一ヶ年分此金參百六拾圓
第二項 雜給	八三九	八〇三	三六	
一 神職手當	一一〇	一一〇		兼務社掌月額拾圓一ヶ年分
二 旅費	七〇	七〇		社司出張旅費四拾圓 社掌出張旅費參拾圓
三 年功加俸	二四	二四		社司年功加俸月額貳圓一ヶ年分
四 慰勞金	一一五	一一五		社司年末慰勞金六拾五圓 社掌年末慰勞金五拾圓
五 住宅料	一一〇	一一〇		社掌一人住宅料月額拾圓一ヶ年分
六 社僕給料	三六〇	三二四	三六	社僕一人月額參拾圓一ヶ年分
七 傭人料	三〇	三〇		臨時雇入人夫賃延二十人 一人壹圓五十錢
第三項 需用費	六七五	六四五	三〇	
一 備品費	一〇〇	一〇五	五	書籍購入費拾圓 幕一張購入費貳拾圓 提燈張替代拾圓 電話維持費六拾圓

二 消耗品費	二二〇	二二〇		薪炭代五拾圓 筆紙墨代六拾圓 點燈費五拾圓 竹箒及草履代拾圓 水道使用料參拾圓 其他消耗品代貳拾圓
三 印刷費	七五	六〇	一五	社報印刷費五拾圓 豫算及決算書印刷費拾圓 何々印刷費拾圓
四 神符守札調製費	二〇	二〇		神符調製費拾圓 守札調製費拾圓
五 通信運搬費	三〇	三〇		通信費拾圓 運搬費拾圓
六 火災保險料	三〇	三〇		社殿三種火災保險料貳拾圓 社務所一種火災保險料拾圓
七 會議費	五〇	五〇		氏子總代會五回一回二付拾圓
八 交際費	五〇	五〇		社司(社掌)交際費
九 修繕費	五〇	三〇	二〇	社務所硝子障子修繕費拾圓 社務所壁修繕費貳拾圓 神器庫壁塗替費貳拾圓
一〇 雜費	五〇	五〇		新聞雜誌代貳拾圓 神德講演會開催費參拾圓 何々何圓
第四項 境内外諸費	一二五	一二〇	五	境内外樹木手入費貳拾圓 苗木代拾圓
一 植栽費	三〇	三〇		公租公課八拾圓
二 諸稅	九五	九〇	五	其他負擔金拾五圓
第三款 寄附金及釀出金	一九〇	一九〇		

		臨時部			
第一項	釀出金及寄附金	一九〇	一九〇		
一	釀出金	一四〇	一四〇		大阪國學院釀出金七拾圓 大阪國學院何支部釀出金七拾圓
二	寄附金	五〇	五〇		大阪國學院基金中へ寄附五拾圓
第四款	資金積立	六〇八	七五〇	△一四二	
第一項	基本財産	五〇八	四五〇	五八	
一	基本財産	五〇八	四五〇	五八	
二	特別資金	一〇〇	三〇〇	△二〇〇	社入金五千四百四十三圓ニ對スル法定積立金貳百五十八圓 基本財産指定寄附金貳百五十圓
一	土地買入費	一〇〇	一〇〇		
二	拜殿營繕費	〇	二〇〇	△二〇〇	本年度積立金百圓
第五款	雜支	二〇	三〇	△一〇	
第一項	雜支出	二〇	三〇	△一〇	
一	過年度支出	二〇	三〇	△一〇	前年度何々費未拂金貳拾圓
第六款	豫備費	四〇〇	一三〇	二七〇	
第一項	豫備費	四〇〇	一三〇	二七〇	
一	豫備費	四〇〇	二三〇	二七〇	豫算超過ノ支出ニ充ツ
合計		五、四三二	五、一五八	二六四	

		臨時部			
第一款	營繕費	四、二四四	〇	四、二四四	
第一項	拜殿改築費	三、九六〇	〇	三、九六〇	舊拜殿何坪取毀費
一	取毀費	一〇〇	〇	一〇〇	
二	建築費	三、六六〇	〇	三、六六〇	拜殿一棟此建坪十八坪一坪ニ付貳百圓此金參千六百圓 設計手数料六拾圓
三	裝飾費	一五〇	〇	一五〇	内部裝飾費
四	雜費	五〇	〇	五〇	物品借入損料貳拾圓 竣功奉告祭費參拾圓
第二項	社務所修繕費	二八四	〇	二八四	
一	材料費	一〇〇	〇	一〇〇	木材、石材、金具代一式
二	職人費	一六〇	〇	一六〇	大工、左官、手傳作料
三	雜費	二四	〇	二四	物品借入損料拾圓 何々拾四圓
合計		四、二四四	〇	四、二四四	
支出合計		九、六六六	五、一五八	四、五〇八	

備考 一、必要アルトキハ本様式ニ掲グル科目ノ外適宜ニ款、項、目ヲ設クルコトヲ得
 二、科目ニ該當ノ事實ナキトキハ其ノ科目ヲ省キ漸次繰上グベシ
 三、圓位未滿ノ金額ハ之ヲ圓位ニ滿タシ計上スルヲ適當トス

第七號様式(乙) 基本財産臺帳

部ノ券證價有				受				拂			
年月日	摘要	種類	記號	番號	額	面	買入又ハ 拂込金額	保管方法	年月日	摘要	償還又ハ 賣却價格
何月何日年	基本財産タル 現金ヲ以テ何 某ヨリ買入	何公債	何々		五〇〇	四七五〇	日本銀行大 阪支店ニ保 管委託	何月何日年	償還ニ付 現金ノ部 へ蓄積	五〇〇	
何月何日年	何某ヨリ寄 附	何公債	何々		一、〇〇〇	—	郵便局ニ 保管委託				
何月何日年	土地賣却代 金ヲ以テ何 某ヨリ買入	何公債	何々		五〇〇	四八〇〇	同 前				

備考 一、國債甲種登錄ヲ受ケタル時ハ記號番號ハ登錄濟證ノ記號番號ニ書替フルコト
一、償還又ハ賣却ノトキハ當該證券拂欄ニ記入シ受欄ハ朱線ヲ以テ抹消シ置クコト

第八號様式

特別資金臺帳

本臺帳ハ基本財産臺帳ノ例ニ倣ヒ「現金ノ部」及「有價證券ノ部」ニ分チ調製スルモノトス

第十一號樣式

收 入 傳 票	
昭 和 年 月 日 起 案	昭 和 年 月 日 決 行
社 司 (社 掌)	調 查
昭 和 年 度	收 第 號
款	項
目	目
取 扱 者	
左記金額收入可然哉	
一金	
但	

第十二號樣式

支 出 傳 票	
昭 和 年 月 日 起 案	昭 和 年 月 日 決 行
社 司 (社 掌)	調 查
昭 和 年 度	支 第 號
款	項
目	目
取 扱 者	
左記金額支出可然哉	
一金	
但	

第十三號樣式

流(充)用記簿命令			
昭和	昭和	社司(社掌)	昭和
年	年		年
月	度	調查	月
日			日
起			決
案			行
		第	
		號	
			取
			扱
			者
	流(充)用スベキ科目	款	項
	流(充)用ヲ受クル科目	款	項
			目
			目

左記金額右之通り流(充)用可然哉
一金
但

備考
豫備費支出ノ場合ハ充用、其ノ他ノ科目ヨリ支出ノ場合ハ流用ト記載スベシ

第十四號樣式(甲)

何郡市區町村社格何神社資金明細書

基本財産 現金ノ部

(毎年三月末現在)

區	別	金	額	摘	要
郵便貯金					
銀行預金					
其他					
計					

備考
郵便貯金以外ノモノニ在リテハ摘要欄ニ預入銀行別ニ其ノ金額ヲ記入シ管理方法ニ對スル認可年月日ヲ附記ス
ベシ

第十四號様式(丁)

不動産ノ部

種別	又構造棟目數	別坪又反(宅地ハ坪數)	時價	管理方法	土地	同	家	計
					田	宅	屋	
							木造瓦葺二階 建一棟	

備考 一、土地ハ地目毎ニ其ノ合計反別ヲ記入スベシ

二、物件ヲ賃貸セルモノハ其ノ契約事項(賃貸料、期間等)ヲ管理方法欄ニ記入スベシ

(以下参考)

昭和何年度何市何區何郡何町村(社格)何神社收入支出追加豫算

收入

一金貳千參拾圓 既定豫算高

一金百貳拾五圓 追加豫算高

合計金貳千百五拾五圓

支出

一金貳千參拾圓 既定豫算高

一金百貳拾五圓 追加豫算高

合計金貳千百五拾五圓

收入支出差引殘金ナシ

昭和何年度 何市何町何村 (社格) 何神社 收入支出追加豫算

科 目		追加豫算額	既定豫算額	計	豫算説明
第二款	社 入 金	九〇 _円	一、七九〇 _円	一、八八〇 _円	
第五項	氏子納金	九〇	九〇〇	九九〇	
一	氏子納金	九〇	九〇〇	九九〇	氏子千戸一戸平均九錢
第五款	繰 越 金	三五	二〇	五五	
第一項	繰越金	三五	二〇	五五	
一	前年度繰越金	三五	二〇	五五	前年度繰越金
合 計		一二五	二、〇三〇	二、一五五	
支 出					
科 目	追加豫算額	既定豫算額	計	豫算説明	
第二款	應 費	一二〇 _円	一、二五〇 _円	一、三七〇 _円	
第一項	俸 給	九〇	七二〇	八一〇	
一	神職俸給	九〇	七二〇	八一〇	社掌一人増俸月額拾圓九ヶ月分

第二項	需用費	三〇	二二〇	二五〇	
九	修繕費	三〇	二〇	五〇	社務所硝子障子修繕費
第四款	資金積立	五	九〇	九五	
第一項	基本財産 造成費	五	九〇	九五	
一	基本財産 造成費	五	九〇	九五	社入金九拾圓ニ對スル法定蓄積金
合 計		一二五	二、〇三〇	二、一五五	

備考

- 一、追加豫算ノ説明ハ追加豫算額ニ對シ其ノ算出ノ基礎ヲ記入スルコト
- 二、支出ニ於テ臨時部ヲ設ケタルトキハ豫算總計表(表記)支出ノ部ニ經常、臨時ノ區別ヲ記入スルコト

昭和何年度 何市何町何村區 (社格) 何神社收入支出追加更正豫算

收入

- 一金貳千參拾圓 既定豫算高
- 一金貳千五百參拾圓 追加更正豫算高

支出

- 一金貳千參拾圓 既定豫算高
- 一金貳千五百參拾圓 追加更正豫算高

收入支出差引殘金ナシ

昭和何年度 何市何町何村區 (社格) 何神社收入支出追加更正豫算

科	目	追加更正豫算額	既定豫算額	比較増減	豫算説明
第二款	社入金	二、三五〇 _円	一、七九〇 _円	五六〇 _円	
第五項	氏子納金	一、五六〇	一、〇〇〇	五六〇	氏子千戸一戸平均一圓五十六錢
第一款	氏子納金	一、五六〇	一、〇〇〇	五六〇	
第五款	繰越金	三〇	六〇	△三〇	
第一款	繰越金	三〇	六〇	△三〇	前年度繰越金
合	計	二、五三〇	二、〇三〇	五三〇	
科	目	追加更正豫算額	既定豫算額	比較増減	豫算説明
第二款	應費	一、三五〇 _円	八五〇 _円	五〇〇 _円	
第一項	俸給	六〇〇	〇	六〇〇	社掌一人俸給月額六十圓十ヶ月分
一	神職俸給	六〇〇	〇	六〇〇	

第二項 雜給	一〇〇	二〇〇	△一〇〇	
一 神職手當	二〇	一二〇	△一〇〇	兼務神職月手當十圓二ヶ月分
第四款 資金積立	二五〇	二二〇	三〇	
第一項 基本財産 一 基本財産 一 基本財産 一 基本財産	一一〇	九〇	三〇	
一 基本財産 一 基本財産 一 基本財産	一一〇	九〇	三〇	
合計	二,五三〇	二,〇三〇	五三〇	社入金二千三百五十圓ニ對スル法定蓄積金

備考

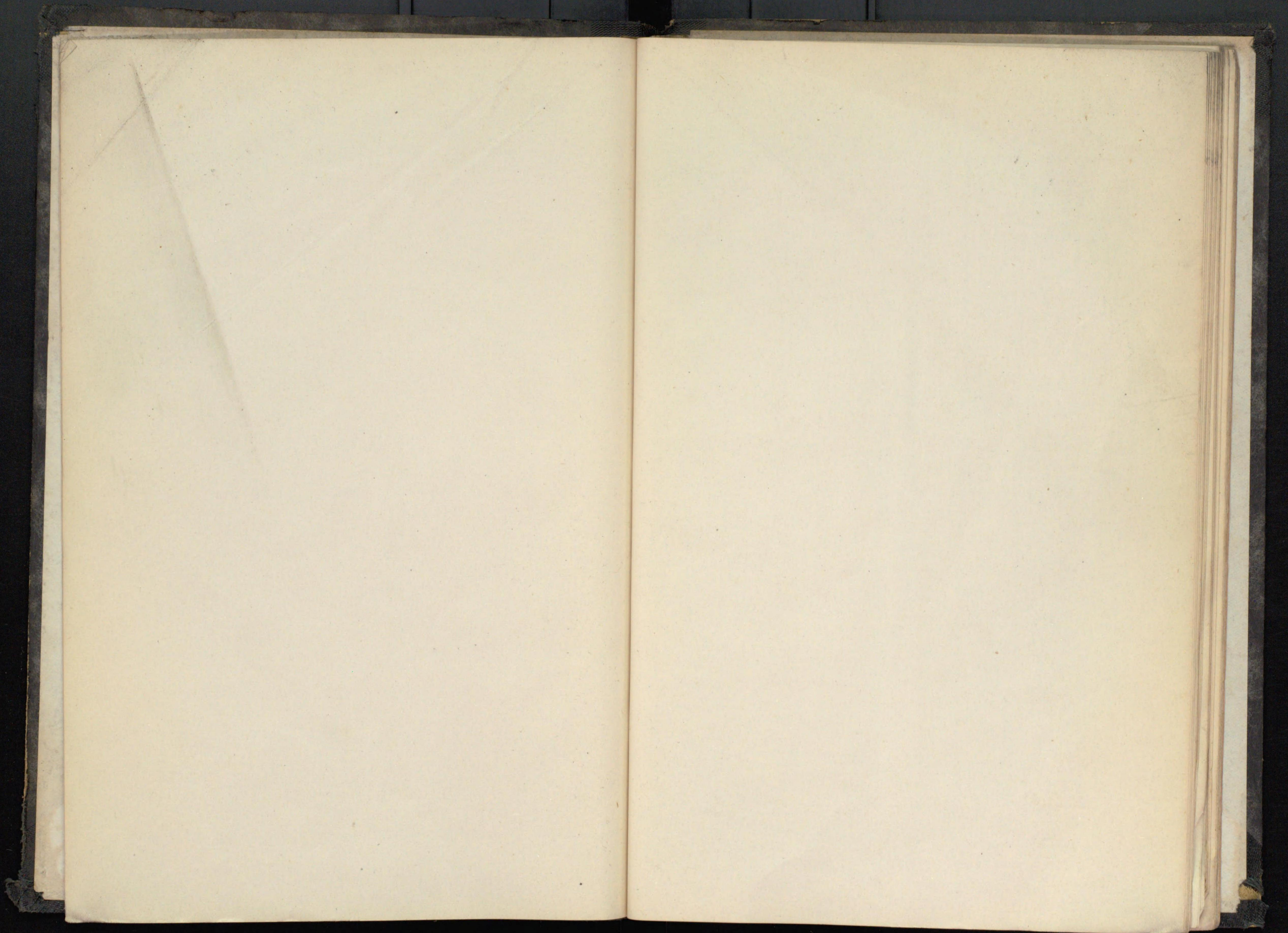
- 一、追加更正豫算ノ説明ハ追加更正豫算額ニ對シ其ノ算出ノ基礎ヲ記入スルコト
- 二、支出ニ於テ臨時部ヲ設ケタルトキハ豫算總計表(表記)支出ノ部ニ經常、臨時ノ區別ヲ記入スルコト

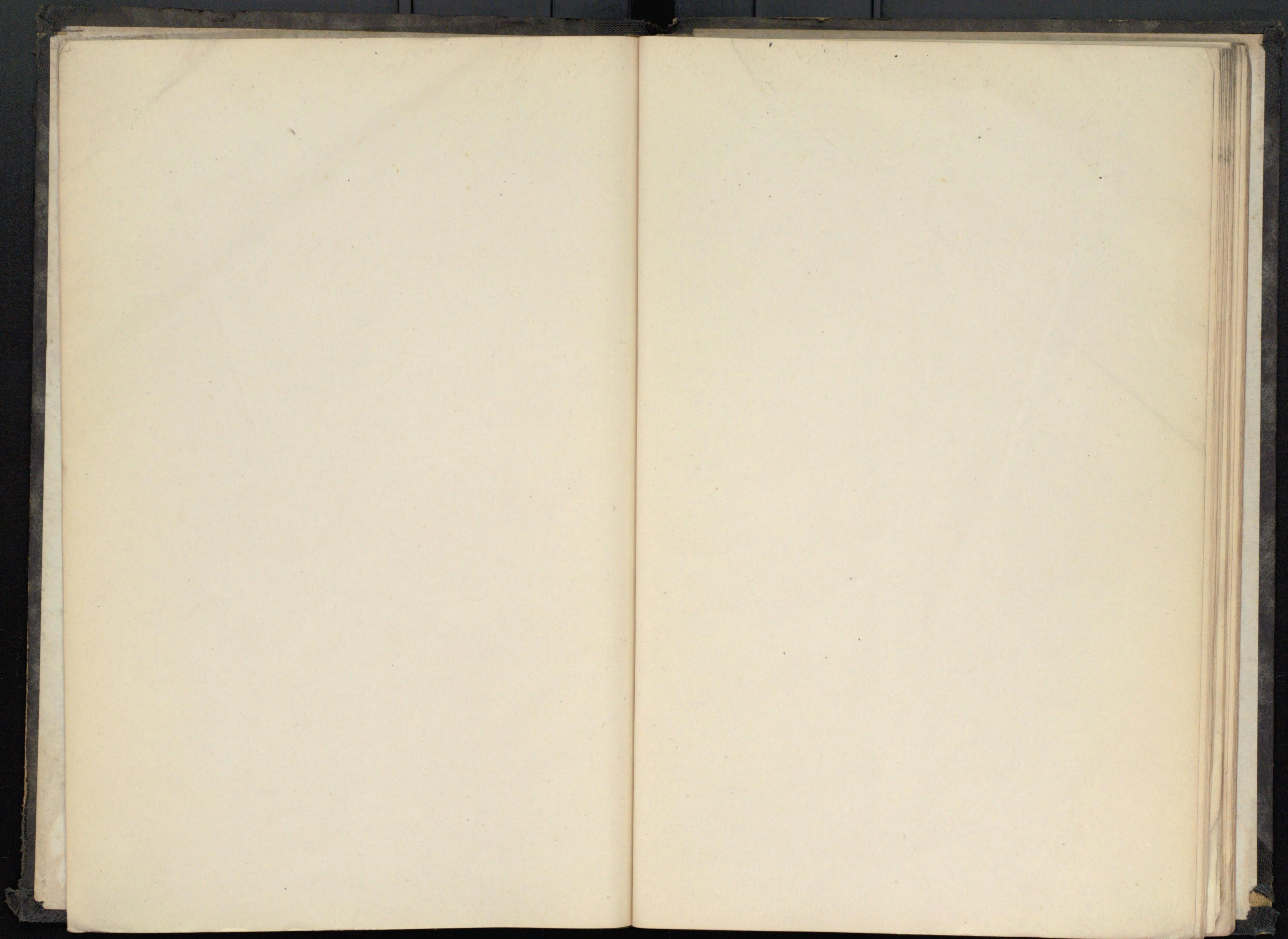
附屬簿記表(預算)同轉帳簿入支出帳簿頁五新表

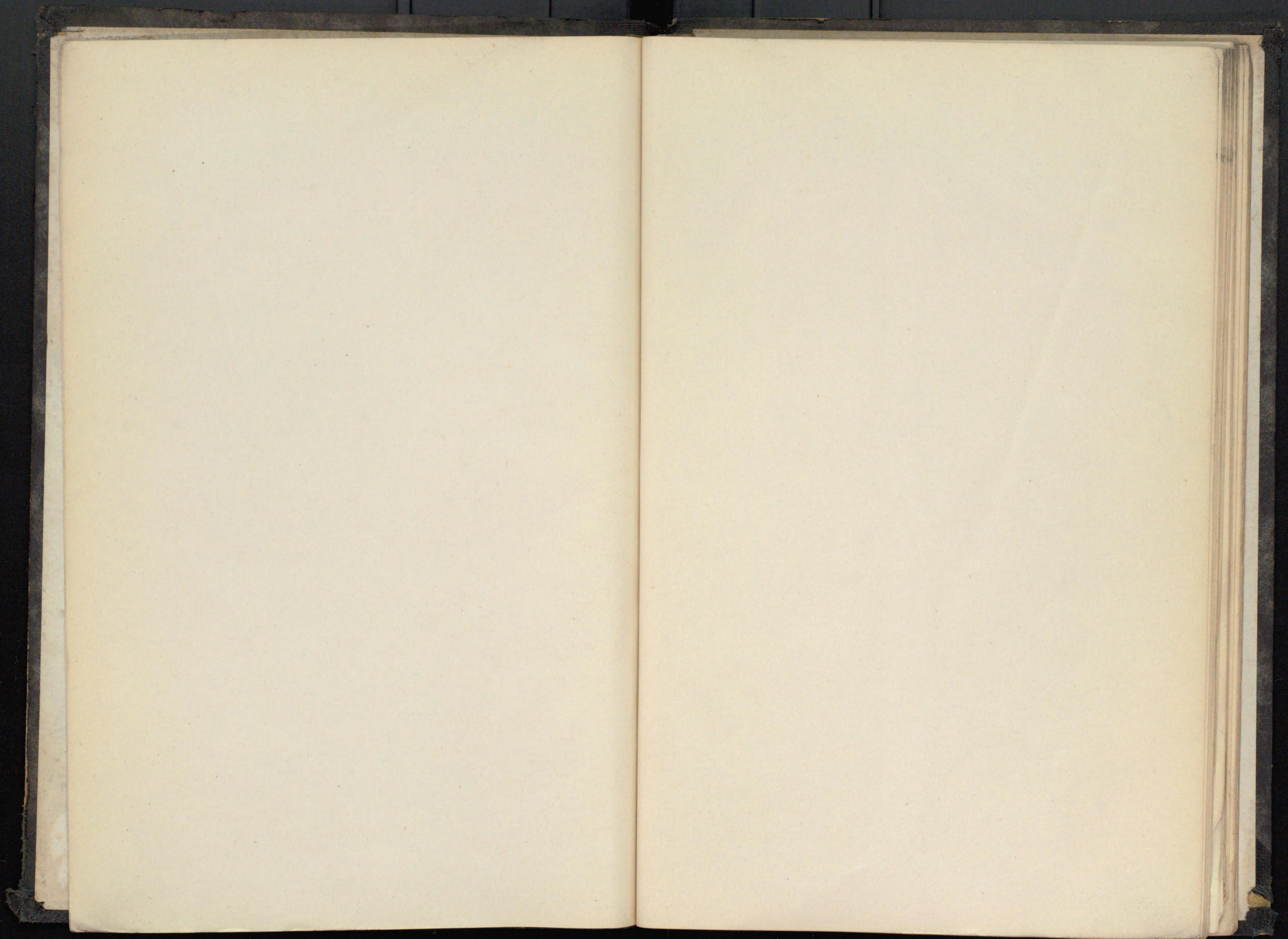
第一項 基本財産	一一〇	九〇	三〇	
第二項 雜給	一〇〇	二〇〇	△一〇〇	
合計	二,五三〇	二,〇三〇	五三〇	

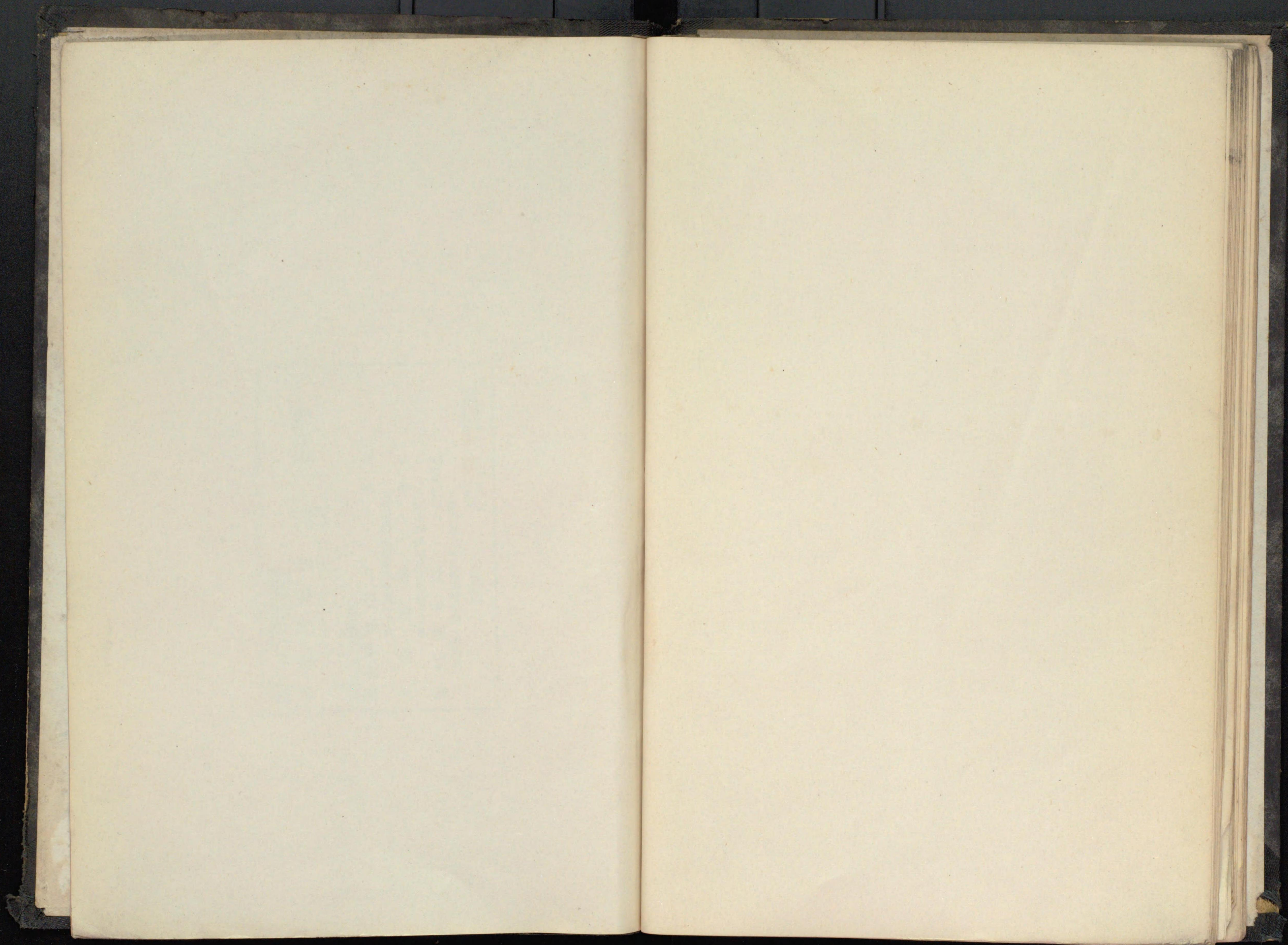
[Blank page]

[Faint, illegible text and a table grid visible through the paper]









昭和五年一月三十日印刷
昭和五年二月七日發行

(非賣品)

大阪府泉北郡百舌鳥村百濟一番屋敷
發行兼編輯人 辻尾規彥

大阪府西區阿波座中通一丁目
印刷人 圖司宗次

大阪府西區阿波座中通一丁目
印刷所 日進舎印刷所
電話新町一八三〇番

發行所

大阪府東區大手前ノ町大阪府廳內
財團 大阪國學院
法人

電話東五〇：五五〇四番
振替口座大阪四〇七一〇番

604
14

